

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	73	
施設名	野麦峠お助け小屋	担当課 観光課
		地域名 高根地域
指定管理者	(株)ジエック経営コンサルタント	

1 施設の概要

施設所在地	高山市高根町野麦592番地					
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。					
施設の概要	休憩所、食堂、公衆トイレ					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	野麦峠の館及び野麦の里の機能を集約し、引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 パート・賃金1.2人
	非常勤 パート・賃金1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	1,247	-	3,159	3,992
前年度増減比 (%)		△100.0%		26.4%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	アンケート用紙			件数	36 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について		11.1	66.7	22.2			100
②	対応したスタッフの接客について	5.6	27.8	47.2	19.4			100
③	施設の清掃や衛生面について	30.6	27.8	38.9			2.8	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	峠のステッカーの販売がよかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	ああ野麦峠の映画の展示がよかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	「酢菜」の入った蕎麦がおいしかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
食堂利用者数 対前年比110%	対前年比109%
売店利用者数 対前年比110%	対前年比286%

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
消防訓練	職員 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域独自の魅力を満喫できる地元産食材・メニューの提供	高根特産「酢菜」新メニュー(そば・うどん)を提供し魅力を伝えた。
祭りなど地元催事への開催協力	野麦峠祭り(5月)に協力した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	1,018		2,830	4,469	食堂等売上
	指定管理料	2,821	499	4,422	3,013	
	その他		57			
収入合計		3,839	556	7,252	7,482	
支出	人件費	2,205	159	2,952	3,829	給与
	事務費	165	63	363	310	通信費等
	管理費	669	253	2,315	2,424	委託費等
	事業費	476		864	2,225	仕入費等
	公租公課	95	80	4	242	消費税
	その他	62	1	59		
	精算金	167		313	13	精算項目不用分
納入金						
支出合計		3,839	556	6,870	9,043	
指定管理業務収支				382	△1,561	
自主事業収支						
全体収支				382	△1,561	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	b (30.0)	c+	高根地域の特産を使用した新メニューの提供や、野麦峠を目指して訪れるバイクツーリング客などへのPRやグッズ販売を実施し、利用者の増加に努めている。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	d	令和6年度から新たに野麦峠お助け小屋の運営を担う団体として、市や地域と連携しつつ施設の安定した運営に努めている。
経費の縮減(10)	c (5.5)	c+	経理総務業務や広報業務の集約による効率化と経費の縮減を図っている。しかし、収支が赤字となっているが、顧客満足度向上に向けた様々な業務改善によるものである。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (68.0)	C+	令和6年度から新たに野麦峠お助け小屋の運営を担う団体として、高根地域の特産品の提供や、野麦峠のPRを実施し、利用者の増加に努めている。また、業務の集約による効率化や、市や地域と連携しつつ施設の安定した運営に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	75				
施設名	飛騨民俗村	担当課	観光課	内線	2209
		地域名	高山地域		
指定管理者	(株)ジエック経営コンサルタント				

1 施設の概要

施設所在地	高山市上岡本町1丁目590番地			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	国指定重要文化財4棟、国登録有形文化財1棟、県指定重要文化財8棟、市指定重要文化財15棟、駐車場、文学散歩道など			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			—	引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員9人、パート・賃金8人
	非常勤 パート・賃金1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	57,696	97,545	165,057	213,319
前年度増減比 (%)		69.1%	69.2%	29.2%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	グーグルフォーム		件数	202 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	57.4	34.2	7.4	0.5	0.5		100
②	対応したスタッフの接客について	65.8	24.8	8.9	0.5			100
③	施設の清掃や衛生面について	59.4	30.7	8.9	1.0			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	イベント情報を、以前のように早めに発信して下さい。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	ポストカードを何枚か置いてくれたら嬉しいです。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	一部の説明パネルが経年劣化で読みにくくなっていた。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
市に対する意見	①	もう少し木々や植物の手入れをした方が良いと思う。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	②	各部屋に音の案内や紹介があった方がよいと思います。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	③	トイレや休憩場所が足りないと感じた。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 200,000人	利用者数 213,319人
モニタリング 200件	回答数 202件

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
応急処置講習、ロジカルシンキング講習、外国人コミュニケーションセミナー	職員 各1回
電気保安講習会、甲種防火管理新規講習、酒類販売管理研修	職員 各1回
消火訓練、避難訓練	職員 各2回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
様々な関係者との関係を良好に保つと同時に、定期的に勉強会・懇親会を実施	里山の会、子供伝承芸能保存会、取引先等の会合へ積極的に参加し、良好な関係を構築できた。
市民等からの本施設の利用希望に対して協力を努める。	市内団体「きもの研究会」「かな研究会」「中学校太鼓部」などの発表の場として協力をした。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	30,361	59,528	106,011	135,308	入館料、駐車料等
	指定管理料	33,822	14,866		7,751	
	その他					
収入合計		64,183	74,394	106,011	143,059	
支出	人件費	39,467	45,089	48,570	40,375	給与等
	事務費	5,477	7,096	9,975	6,957	通信費、手数料等
	管理費	9,734	12,512	14,475	15,828	光熱水費、委託費等
	事業費	3,529	4,076	6,129	12,282	仕入費等
	公租公課	4,547	5,212	5,353	12,743	消費税
	その他					
	精算金	639	8	2,166	306	精算項目不用分
納入金				562		
支出合計		63,393	73,993	87,230	88,491	
指定管理業務収支		790	401	18,781	54,568	
自主事業収支						
全体収支		790	401	18,781	54,568	
[法人税]		790	400	6,000	5,481	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。また、文化財を保全するため、市と連携した対応に努められたい。
利用促進・サービス向上(40)	a (40.0)	c+	新たなチャネルを通じた情報発信、イベントや体験メニューの提供、代理店を通じた団体客の誘致など、利用者の獲得に努めている。モニタリング調査で把握した利用者ニーズも踏まえつつ、サービス向上に努められたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	c+	令和6年度から新たに飛騨民俗村の運営を担う団体として、多くの人材の確保や様々な研修を通じた人材育成に努めている。様々な関係者との関係を良好に保ち、市民等からの本施設の利用希望に対して協力している。
経費の縮減(10)	b (7.5)	c+	経理総務業務や広報業務の集約による効率化と経費の縮減を図っている。
	* (*)	*	
総合評価	B (82.0)	C+	令和6年度から新たに飛騨民俗村の運営を担う団体として、指定管理者・地元・市が協力して賑わい創出を目指す飛騨民俗村再整備構想に基づく積極的な事業推進を図っている。引き続き施設の管理において市と連携した対応に努められたい。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	76	
施設名	乗鞍バスターミナル	担当課 観光課
		地域名 丹生川地域
指定管理者	乗鞍国際観光(株)	

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町岩井谷1223番地					
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。					
施設の概要	総合案内所・売店・食堂・待合室・救護所					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。ただし、乗鞍岳全体の利活用を検討する中で、施設のあり方を検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 16 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤
	非常勤 社員・職員2人、パート・賃金4人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	19,334	24,144	15,706	20,042
前年度増減比 (%)		24.9%	△34.9%	27.6%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	職員による対面聞き取り及び施設内に調査票の設置			件数	204 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	45.6	29.4	21.6	3.4			100
②	対応したスタッフの接客について	44.1	24.5	23.5	2.5		5.4	100
③	施設の清掃や衛生面について	51.5	28.4	13.7	3.9		2.5	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	全体的に古く暗いイメージ、もっと山を楽しむ情報を発信して				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	お土産店でクレジットカードが使えるとよい。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	地場産の葉物を使ったメニューがあったらもうと食べたいかも。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
売上額 食堂・売店 48,907千円	売上額 食堂・売店 46,070千円
モニタリング 200件	回答数 204件

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	職員 2回
救命救急講習	職員 1回
消防訓練、避難訓練、火山防災伝達訓練	職員 各1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
乗鞍観光協議会の会員として登山道の管理、外来植物の除去	乗鞍の自然環境を保護することができた。
乗鞍岳合同バトロールの協力	自然に対する保護意識の向上に努めた。
乗鞍観光協会の行事への協力	自然観察教室等への協力ができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	20,316	43,040	36,563	46,071	食堂売上、売店売上等
	指定管理料	5,751	1,041	2,885	939	
	その他	982	953	585	704	自家発電売電料等
収入合計		27,049	45,034	40,033	47,714	
支出	人件費	7,924	12,805	11,804	14,849	給与等
	事務費	1,475	2,690	1,382	2,717	通信費等
	管理費	6,962	10,415	8,044	9,046	委託費、燃料費等
	事業費	10,242	19,079	14,876	21,007	仕入費等
	公租公課	380	44	1,367	1,531	消費税等
	その他					
	精算金	6				
納入金						
支出合計		26,989	45,033	37,473	49,150	
指定管理業務収支		60	1	2,560	△1,436	
自主事業収支						
全体収支		60	1	2,560	△1,436	
[法人税]		59				

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	乗鞍スカイラインが令和6年8月20日から片側交互通行可能となり、岐阜県側からの利用者が戻ってきた。利用者からのニーズを踏まえたサービスの向上に努められたい。
安定した管理能力(20)	C+ (13.0)	C+	地域に根差した団体として、乗鞍観光協議会等と連携し、外来植物除去などの自然環境保護活動や、安定した施設の管理に努めている。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	乗鞍スカイラインの通行が再開され、利用者数や売上が回復してきた。併せて、仕入費や管理経費の見直しを図りつつ、施設の管理・運営に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (65.0)	C+	乗鞍スカイラインの通行が再開されたことをうけ、利用者からのニーズを踏まえたサービスの向上に努められたい。施設は適正に管理されており、地域と連携した取組みを行うなど、安定した施設管理が図られている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	80				
施設名	そばの里荘川	担当課	観光課	内線	2209
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(一財) 荘川観光振興公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町中畑61番地			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	レストラン、そば道場、五連水車、製粉小屋、交流施設2棟、駐車場、自然散策道			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
			中期(前半)	レストランについては、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間へ譲渡(譲渡先がない場合は廃止)する。未利用の交流施設については、有効活用を図る。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 8 年度 (3 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1人、パート・賃金5人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	15,244	20,442	19,621	21,343
前年度増減比 (%)		34.1%	△4.0%	8.8%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	店舗入口に紙アンケートを設置			件数	107 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	71.0	14.0	9.3	3.7	1.9		100
②	対応したスタッフの接客について	69.2	15.9	8.4	5.6	0.9		100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	そばの料金が高い。				利用者へのサービス向上に努める。		
	②	13:50来店、席は空いているがスタッフ数人と何度も何度も目が合っても席に通してくれる気配なし。				利用者へのサービス向上に努める。		
	③	「お待ちください」もなし、他のグループも来れて帰らず待きました。我々も帰ります。				利用者へのサービス向上に努める。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 食堂20,000人	利用者数 食堂21,343人
売上額 食堂29,030千円	売上額 食堂31,365千円
モニタリング 100件	回答数 107件

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	職員 1回
経営改善研修	職員 1回
消防訓練、避難訓練、救急救命講習	職員 各1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	20,692	28,384	28,826	31,721	飲食売上
	指定管理料	10,148	7,567	10,094	12,853	
	その他		49			
収入合計		30,840	36,000	38,920	44,574	
支出	人件費	16,554	17,061	17,219	18,464	給与等
	事務費	718	871	972	1,032	手数料等
	管理費	5,369	6,331	5,613	7,255	光熱水費等
	事業費	5,947	7,824	7,581	8,345	仕入等
	公租公課	1,734	1,765	1,980	2,256	消費税
	その他					
	精算金	4	7	1,075	179	精算項目不用分
納入金						
支出合計		30,326	33,859	34,440	37,531	
指定管理業務収支		514	2,141	4,480	7,043	
自主事業収支						
全体収支		514	2,141	4,480	7,043	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	喜ばれるメニューを提供し、サービス向上に努めているが、モニタリングで寄せられた意見を受け止めた対応を行うこと。「そばの里荘川」内の他の未利用施設も含めて、施設全体の利活用を図られたい。
安定した管理能力(20)	C (11.0)	C+	各種研修などにより職員の人材育成や業務改善に努めている。地域と連携した取組みを積極的に行うこと。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	地元野菜の積極的な仕入れや仕入原価の見直しにより、地産地消と経費の縮減に努めている。また、閑散期の職員配置の見直しを図るなど、経費の縮減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (63.0)	C+	情報発信、サービス向上及び経費の縮減に努めている。「そばの里荘川」として、他の未利用施設も含めて施設全体の利活用を図られたい。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	81				
施設名	荘川の里	担当課	観光課	内線	2209
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(一財) 荘川観光振興公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町新淵53番地			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	県指定重要文化財1棟、市指定文化財4棟、管理棟、便所、資料館、駐車場など			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
		—	引き続き行政による管理・運営を行う。	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 パート・賃金2人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。
令和7年2月25日	民家(旧山下家)の屋根や、木橋などに大雪による破損があったとの報告を受け現地を確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	2,360	3,143	4,817	2,268
前年度増減比 (%)		33.2%	53.3%	△52.9%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	敷地内に紙アンケートを設置				件数	106 件	
	その他の手法								
	意見交換会								
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計	
①	施設のサービス(運営内容)について	60.4	20.8	15.1	1.9	1.9		100	
②	対応したスタッフの接客につい	62.3	20.8	14.2	1.9	0.9		100	
③	施設の清掃や衛生面について	60.4	17.9	17.0	3.8	0.9		100	
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応			
指定管理者に対する意見	①	パンフレットに難しく読めない漢字があるのでフリガナを。(12歳)				対応を検討する。			
	②	テラスとWi-Fiを備えてウークスペースとして利用したい。(29歳)				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			
	③	開園時間をせめて9:00～16:30に、10:00開園は遅すぎる。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			
市に対する意見	①	料金所がわかりづらい				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			
	②	久しぶりにきたらトイレが新しくなっておりよかった。				引き続き適正な維持管理を行う。			
	③	駐車場は無料、入館料も安くてびっくり！				引き続き適正な維持管理を行う。			

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
人工河川での魚つかみ取り体験、こども向け歴史学習、里のライトアップ	実績 103人

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 4,920人	利用者数 2,268名
モニタリング 100件	回答数 106件

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
接遇研修	職員 1回
消防訓練、避難訓練、救急救命講習	職員 各1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域雇用の促進	園内整備にスポット的に雇用した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	441	631	1,374	912	入館料、売店売上
	指定管理料	8,612	7,664	8,478	8,626	
	その他					
収入合計		9,053	8,295	9,852	9,538	
支出	人件費	6,140	4,819	4,797	5,644	賃金等
	事務費	71	354	366	358	通信費等
	管理費	2,136	1,437	1,775	1,249	委託費、光熱水費等
	事業費	129	50	266	113	仕入等
	公租公課	542	612	638	720	消費税
	その他					
	精算金	35	13	76	366	精算項目不用分
納入金						
支出合計		9,053	7,285	7,918	8,450	
指定管理業務収支			1,010	1,934	1,088	
自主事業収支			2		16	
全体収支			1,012	1,934	1,104	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c (16.5)	c+	施設の清掃を適正に実施することに努めているが、一部点検業務の未実施や、大雪対策が不十分だったことから建物に被害が生じた。再発防止策を講じる必要がある。
利用促進・サービス向上(40)	c+ (26.0)	b	SNS等を活用した情報発信や団体客の誘致を実施し、利用者の獲得に努めている。モニタリング調査で把握した利用者ニーズも踏まえつつ、引き続きサービス向上に努められたい。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	c+	各種研修などにより職員の人材育成に努めているが、改善を求める意見がモニタリング調査結果にも表れている。引き続き、地域と連携した取組みを図られたい。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	園内整備に必要な消耗品を中心に、できるだけ一括購入することで、経費の縮減を目指したが、物価高により効果が低かった。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (62.0)	C+	施設を適正に管理するための再発防止策を講じる必要がある。インバウンドや日本人の団体客の獲得に努めている。引き続き、利用者ニーズを踏まえた取組みや地域と連携した取組みに努められたい。